保健・健康 Health

保健センター
〒354-0041　藤久保 185-1　☎ 258-1236　FAX 258-5994
hoken@town.saitama-miyoshi.lg.jp

Mama'sTime(両親学級)

～ミントコース～

アットホームな雰囲気で人気のMama's Time(両親学級)。2日目はパパも参加できるように土曜日に学級を設けています。参加者同士の交流タイムは「足りない！」と言われるほどです。地域ならではの仲間づくりに参加しませんか？

日程	場所	内容	持ち物
12月9日㊊ 9：30～15：00	保健センター	午前：妊娠・分娩の経過について (助産師) 午後：歯科ブラッシング (歯科衛生士)	・母子健康手帳 ・筆記用具 ・バスタオル ・昼食 (外出、持込可) ・歯ブラシ、コップ、手鏡
12月14日㊏ 9：30～15：00	保健センター	午前：妊娠中～出産後の栄養管理、調理実習 (管理栄養士) 午後：沐浴実習、妊婦体験	・母子健康手帳 ・筆記用具 ・エプロン ・三角巾 ・手拭タオル

▶パパも沐浴体験や妊婦体験ができます。

申込方法…電話、FAX、メール、QR コードで申し込みを受け付けます。
申込み時に、下記の内容を記入し申込みください。(メールの場合は下記の内容を記入し、件名「両親学級申込み」と書いて送信してください。) ①名前②住所③連絡先 (電話番号) ④出産予定日⑤初産か経産か

問い合わせ　保健センター　☎ 258-1236　FAX 258-5994
hoken@town.saitama-miyoshi.lg.jp

平成 25 年度のがん検診事業は まもなく終了します。早めの受診を。

★医療機関での個別検診方式で実施のがん検診

医療機関で受診ができる“肺がん・大腸がん・子宮頸がん・胃がんリスク（ABCD)”検診は 11 月 30 日で終了となります。社会保険の人でも、職場で受ける機会のない人は受診できます。対象年齢を確認のうえ、医療機関へ直接お申込みください。なお大腸がんは、便潜血検査（検便）で行いますので、11 月 30 日までに検体 2 日分を提出してください。1 日のみまたは 11 月 30 日以降の提出は町の補助が受けられません。

大腸がん検診・肺がん検診・胃がんリスク検診実施機関一覧

町内実施医療機関	電話番号
あさの内科クリニック	274-6221
遠山脳神経外科	274-7666
埼玉セントラル病院	259-0161
富士内科クリニック	257-0601
イムス三芳総合病院	258-2323

町内実施医療機関	電話番号
※三芳野病院	259-3333
安田醫院	258-3251
山田内科クリニック	259-4462
こうの医院	257-8187

※子宮頸がん検診は三芳野病院のみ実施。

がん検診対象年齢・自己負担額表

種類	対象年齢	自己負担額
大腸がん	40 歳以上	500 円
肺がん	40 歳以上	500 円
子宮頸がん	20 歳以上	1,000 円
胃がんリスク（ＡＢＣＤ）検診	前年度 40 歳以上 5 歳刻み	500 円

休日・夜間・小児時間外診療所

施設名	休日急患診療所	第二休日診療所	小児時間外救急診療所	イムス富士見総合病院(入院等が必要な救急小児)
所在地	ふじみ野市駒林 353	富士見市鶴馬 3351-2	ふじみ野市駒林 353	富士見市鶴馬 1967-1
電話番号	049-264-9592	049-252-4050	049-264-9592	049-251-3060
診療日	日曜・祝日・年末年始	日曜・祝日	月～土曜	月・木曜
診療時間	9：00～16：00 20：00～22：00	9：00～16：00	20：00～22：00	月・木曜が平日　18:00～翌朝 8:00 まで 月・木曜が祝日　8:00～翌朝 8:00 まで

図書館だより

中央図書館　☎ 258-6464
開館時間 /10:00～19:00（土･日は 18:00 まで）
休館日 / 毎週月曜日、月末、土・日除く祝日
竹間沢分館　☎ 274-1722
開館時間 /11:00～18:00
休館日 / 毎週月曜日、月末、土・日除く祝日
地域文庫
児童書の貸出、お話会などを行います
つくし文庫…11月16日㊏　10:00～12:00
場所/上富第 1 区集会所
あらた文庫…毎週火曜日15:30～18:00
場所/荒田宅(藤久保536-4 三芳東中学校近く)

※子ども向けのイベントは、P26にも掲載しています。

大人のための朗読と音楽を楽しむ会（申込制）
ー季節の物語とサックス演奏ー

無料

12月7日㊏　14:00～15:30　受付 13:30～

▶定員…40 人
▶会場…中央図書館視聴覚室
▶申込み…中央図書館にて受付中。電話可。

としょかん・冬の☆わくわく☆おはなし会（申込制）

無料

12月14日㊏・15日㊐

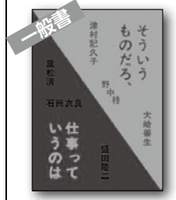
▶内容…人形劇、大型絵本、パネルシアター、ストーリーテリングなど本をもとにしたプログラムで、楽しく本を紹介します。
▶対象、日時、定員

《5歳～小学生の部》
定員…午前・午後　各 70 人
12 月 14 日㊏…午前 /10:15～11:45　午後 /13:30～15:00

《2～4歳の部》
定員…午前・午後　各親子 50 組
12 月 15 日㊐…午前 /10:30～11:20　午後 /14:30～15:20

▶申込み…11 月 16 日㊏から中央図書館で受け付け。「入場券」を渡します。電話受付可（開館日のみ）。電話受付の場合、1 週間以内に中央図書館で「入場券」を受け取ってください。

“働くこと”に関する本 別置紹介中



そういうものだろ、仕事っていうのは
重松清／著　野中柊／著
石田衣良／著　大崎善生／著
盛田隆二／著　津村記久子／著
日本経済新聞出版社２０１１年2月発行
請求記号　９１３　ソウ

人気作家６人による短編小説アンソロジー。不動産会社を定年退職し、駅の立ち食い蕎麦屋に再就職した父とその息子の物語「ホームにて、蕎麦。」（重松清著）など、「働く」をテーマに様々な視点から紡ぐ。

みよし歴史探訪

～案山子願い～

秋の実り、たわわに首を垂れる稲穂、美しい田園風景の中、佇む人影と見るや案山子だった。そんな経験を持つ人も多かろう。のどかな日本の原風景の一つとして、後世に残したい景観である。人々の営みが織りなす文化的景観である。

さて、話は江戸幕末期に溯る。藤久保村の村役人から御鷹場御預御案内北永井村の船津家に出された「案山子御免願」という文書が残されている。この当時、三芳町域は尾張家の鷹場に指定されていて、殿様の鷹狩りの獲物を保護するための日常生活や農業生産に係る規制があった。許可なく鳥や獣を殺傷してはいけない。猪、鹿、猿、雀を追い払ってはいけない。家作普請、脅し鉄砲の使用は言うに及ばず、恒例のお祭であっても許可なく執行できないのであった。とは言うものの鷹場内の村々を預かる在村の役人御鷹場御預御案内を通じ役所にお願いすれば許可され、これによって鷹場村々が困窮するということはなかった。ところで江戸時代の鷹場は、領主が鷹を使って狩りをする場所であり、あらかじめ設定されていた。将軍家は江戸近郊五里四方（約20キロ）を自身の鷹場にし、その外側に御三家の鷹場を設定した。尾張家の鷹場は、時期によって若干異なるが西は坂戸、入間を経て青梅辺り、南は五日市街道まで、東は保谷から朝霞、北は三芳町域を含む川越街道まで、概ねかつて武蔵野入会として草地であった場所である。この範囲に含まれる村々が鷹場村々であり、域内の有力農民が御預かりとなって、幕頒、藩領、旗本領を問わず10か村から20か村を分担して管理していた。鷹場支配は、通常の支配を超えた秩序維持制度として、将軍のお膝元で不穏な動きに睨みを利かせていたという。長閑な農村風景の主人公も、御鷹場にあっては尾張家御公認の案山子として鳥獣に睨みを利かせていたのであろうか。

画像はイメージです

問 文化財保護課☎258-6655